

各位

会社名 株式会社アサカ理研  
 代表者名 代表取締役社長 油木田 祐策  
 (コード番号: 5724)  
 問合せ先 取締役執行役員管理本部長 山田 浩太  
 TEL. 024-944-4744(代)

2021年9月期 第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年2月5日に公表いたしました2021年9月期第2四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、第2四半期累計期間の実績や足元の事業環境を踏まえ、通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2021年9月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績の差異

(2020年10月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,465	99	70	57	11.29
今回実績(B)	3,726	172	178	146	28.99
増減額(B-A)	261	73	108	89	
増減率(%)	7.5	74.7	155.7	156.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年9月期第2四半期)	3,676	46	34	115	22.68

2. 2021年9月期通期連結業績予想の修正

(2020年10月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,187	166	130	103	20.39
今回修正予想(B)	7,600	250	250	200	39.60
増減額(B-A)	413	84	120	97	
増減率(%)	5.7	50.6	92.3	94.2	
(ご参考)前期実績 (2020年9月期)	7,412	85	63	120	23.70

### 3. 差異及び修正の理由

第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、感染症対策としてのステイホームやテレワーク等、ライフスタイルの変化による民生機器関連市場での需要が急拡大したことにより、取引先の生産回復水準が当社の見込みを上回ったことに加え、当社の主力製品である貴金属及び銅の価格が予想を上回ったことから、前回公表予想を上回る結果となりました。利益面につきましては、上記要因に加えて、既存事業における設備投資時期の変更や販管費率の見直しを実施したことにより、前回公表予想を上回る結果となりました。

通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における業績と今後の動向を踏まえて、修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上